

# みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち 農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究） 和牛肉の持続的な生産を実現するための飼料利用性の改良 【研究概要】

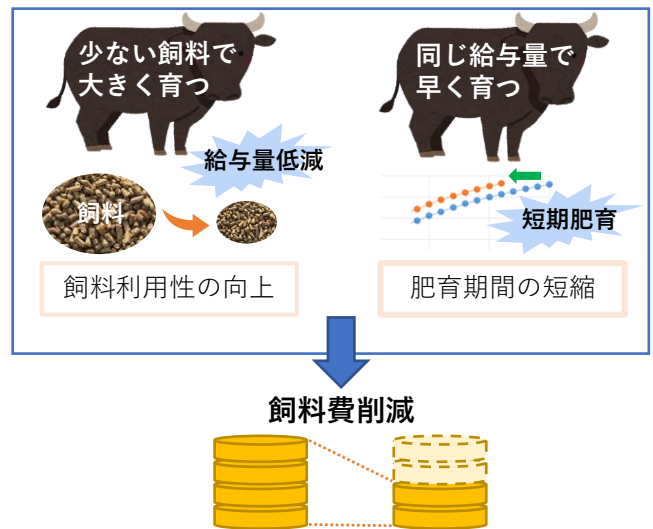
## 1. 研究目的

黒毛和種の育種改良のための選抜指標や肥育農家における出荷時期を適正に判断するための評価指標を開発することにより、和牛生産における飼料費を削減することを目的とする。

## 2. 研究背景

近年の飼料価格高騰により、和牛生産においては生産性を維持したうえでの飼料費の削減が求められている。

このため、飼料利用性が高く短期肥育を可能とする育種改良に必要な選抜指標の開発と、農家での出荷時期を適正に判断するための評価指標の開発に取り組む。



## 3. 研究内容

### ①育種改良のための選抜指標を開発



飼料利用性向上や肥育期間短縮を可能とする育種改良を実現

### ②農家での出荷時期を適正に判断するための評価指標を開発



指標に基づき出荷時期を適正に判断することで、短期肥育でも十分な格付けの出荷を実現

## 4. 期待される効果

開発した指標を活用して育種改良を行い、出荷時期を適正に判断することにより、令和15年までに和牛生産における飼料費を1割削減

研究代表機関：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

共同研究機関：家畜改良センター、東北大学、福島県農業総合センター畜産研究所